

川崎市人権施策推進基本計画（第1期実施計画）の令和6年度実施結果に対する川崎市人権尊重のまちづくり推進協議会からの意見・助言について

- ・評価する際には、より厳しく自己評価してほしい。
- ・順調に進捗したという事業も大切だが、事業を実施している中で、課題を見つけることが重要である。
- ・発見した課題の具体的な記述や、問題がなかったなどの明確な記述をする必要がある。
- ・人権啓発は、効果的な手法を模索しつつ、地道に行うこと。